

共催

人文社会科学系国際共同研究拠点・拠点形成A「紛争解決学と合意形成学」  
地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）

# Innovation for making society, business, and people connected

## 「社会、ビジネス、人をつなぐ イノベーション」

社会的起業＝ビジネスを通して、社会課題を解決すること。

『グラミン銀行』や『Ashoka』、『charity: water』は社会的課題を解決するためにビジネスモデルを作り上げ、一方、『Seventh Generation』は社会的責任を果たす製品にこだわる企業。害虫でもあるけれどタンパク質が豊富なイナゴなどの昆虫のパウダーを開発し、食品に使えるようにした若者2人が起業した『Exo』。例えば日本にも、高額なのに短期間しか使わない制服購入の経済的な負担を減らしたいということで母親の目線で立ち上げられた学生服のリサイクル『さくらや』などは社会的起業の好事例といえるかもしれません。

非営利目的の団体、営利目的の企業、皆が持続可能な運営により持続可能な社会実現に向けた活動ができる。

その実現のキーワードは「イノベーション」。

世界中でこのテーマに関する実践的な取り組みを展開しているDr. Patelを囲んでこの機会に一緒に考えてみませんか。



入場無料・申込不要

通訳付

日時：2016年11月15日（火）

18:00～19:30

場所：熊本大学 黒髪北 くすのき会館

演題：

“Innovation and Entrepreneurship for Human Impact Globally: Lessons for Socially Strengthening Businesses, Government, and Civil Society Partners in Japan”

「イノベーションとアントレプレナーシップの世界的なインパクト-日本におけるビジネス、政府、市民社会のパートナーシップを社会全体で強化していくために-」

講演者：Dr. Dhaval Patel

（iMPOWER設立者・主宰）



米国を拠点とし、世界的に社会的な事業に取り組むiMPOWER Humanity組織を設立・運営。組織、ビジネススクール、大学の学生や教員、ビジネスや社会開発に関わるリーダー起業家などに対する講演、メンタリング、コンサルティングなどを提供している。

問合せ：

熊本大学 人文社会科学系国際共同研究担当

096(342)2480 k-senryaku@jimu.kumamoto-u.ac.jp